

食品の安全・安心シンポジウム アンケート調査結果

生活衛生課

1 調査目的

食品の安全・安心シンポジウム参加者のシンポジウムの満足度等を把握し、今後のシンポジウムの参考とするため、ご意見等伺いました。

2 調査日等

調査日：シンポジウム終了後

調査方法：記述式、オンライン回答

調査対象：シンポジウム参加者 86 名

回答数：29 名 (33.7%)

3 結果の概要

○シンポジウムの評価について

全体としては、8割以上の方が満足(17.2%)、だいたい満足(69.0%)と回答されました。説明の内容では、すべての人が満足(27.6%)、だいたい満足(72.4%)、質疑応答・意見交換では、7割以上の方が満足(13.8%)、だいたい満足(58.6%)と回答されました。

○食品に対する不安について

本シンポジウムに参加し、約5割の人が減った(13.8%)、やや減った(31.0%)と回答されました。

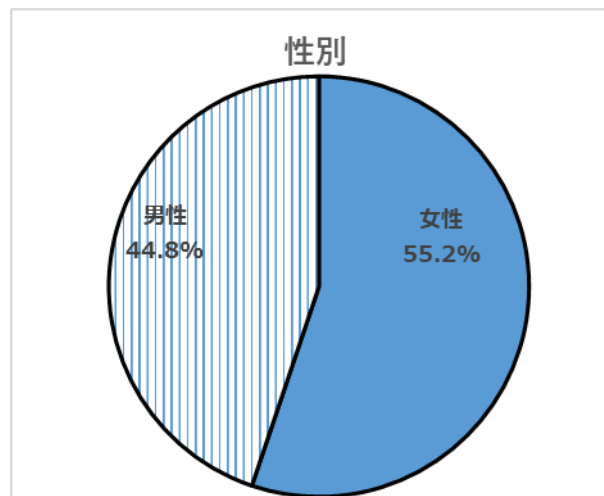
○希望するテーマについて

今後シンポジウムで聞きたいテーマについては、食品添加物(29.1%)が1番多く、次いでアレルギー(25.5%)、残留農薬(18.2%)、食品表示(18.2%)、放射性物質(5.5%)という結果でした。その他の意見として「有機フッ素化合物」という意見もありました。

4 回答者属性

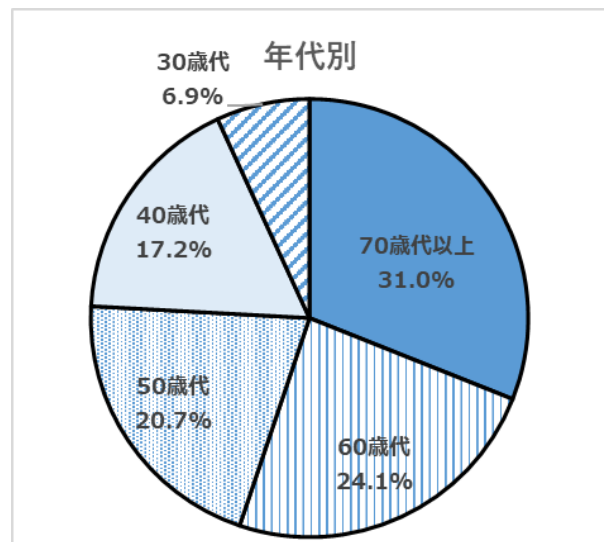
(1) 性別

	人数	割合
女性	16	55.2
男性	13	44.8
無回答	0	0.0
計	29	100.0



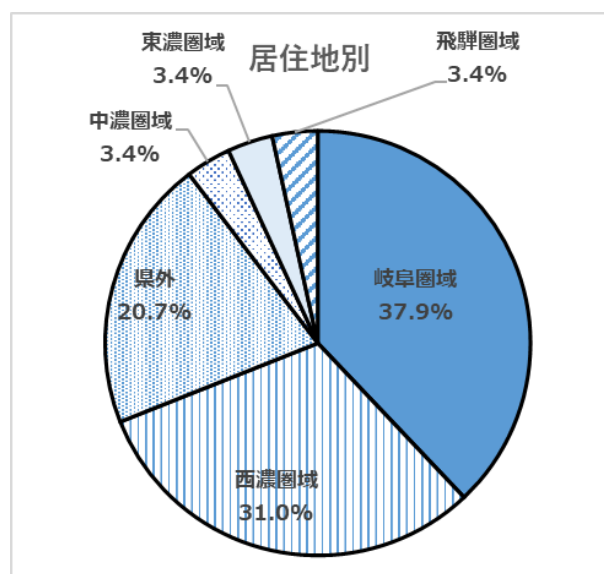
(2) 年代別

	人数	割合
70歳代以上	9	31.0
60歳代	7	24.1
50歳代	6	20.7
40歳代	5	17.2
30歳代	2	6.9
20歳代	0	0.0
無回答	0	0.0
計	29	100.0



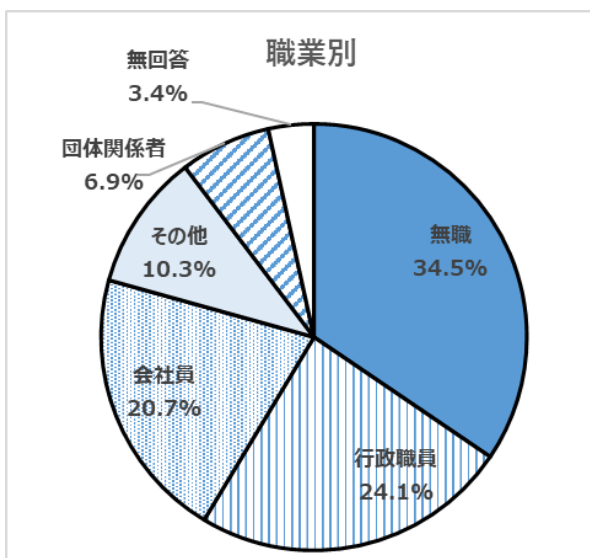
(3) 居住地別

	人数	割合
岐阜圏域	11	37.9
西濃圏域	9	31.0
県外	6	20.7
中濃圏域	1	3.4
東濃圏域	1	3.4
飛騨圏域	1	3.4
無回答	0	0.0
計	29	100.0



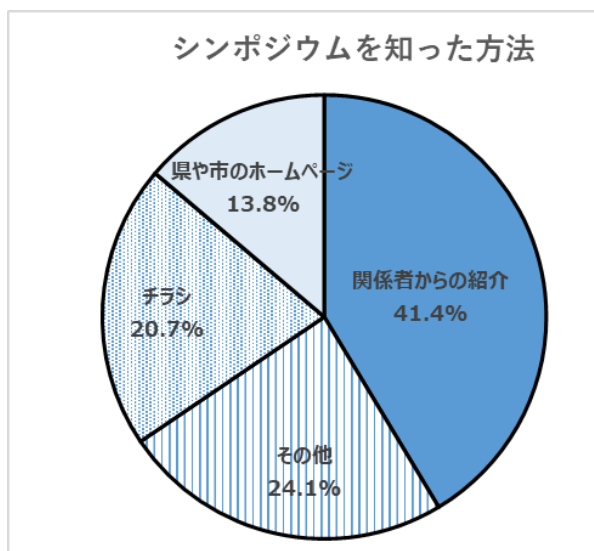
(4) 職業別

	人数	割合
無職	10	34.5
行政職員	7	24.1
会社員	6	20.7
その他	3	10.3
団体関係者	2	6.9
無回答	1	3.4
自営業	0	0.0
パート・アルバイト	0	0.0
計	29	100.0



(5) シンポジウムを知った方法

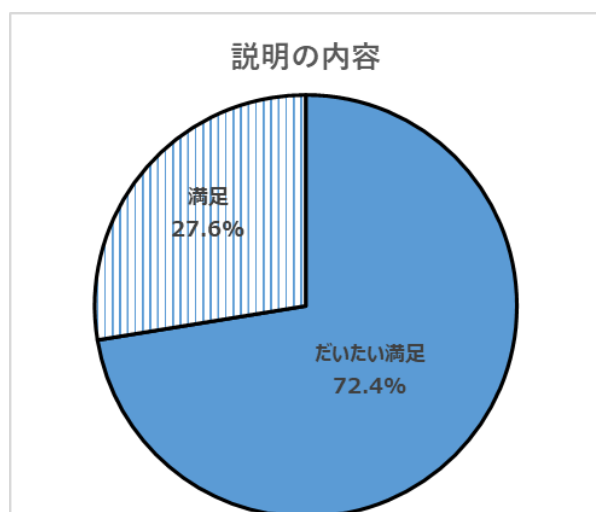
	人数	割合
関係者からの紹介	12	41.4
その他	7	24.1
チラシ	6	20.7
県や市のホームページ	4	13.8
無回答	0	0.0
計	29	100.0



(6) シンポジウムの評価

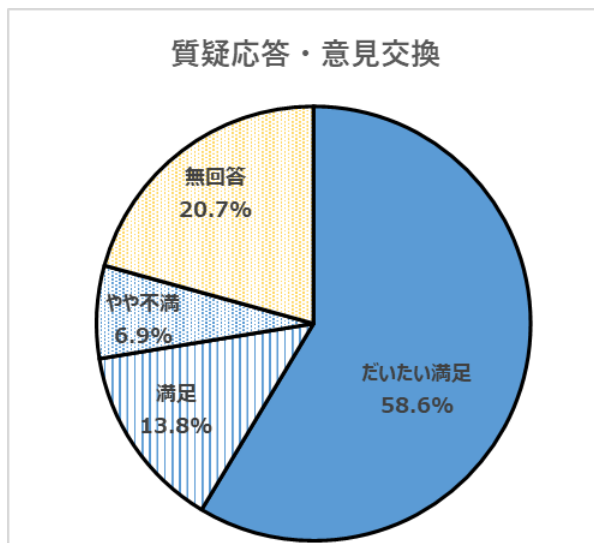
①説明の内容について

	人数	割合
だいたい満足	21	72.4
満足	8	27.6
やや不満	0	0.0
不満	0	0.0
無回答	0	0.0
計	29	100.0



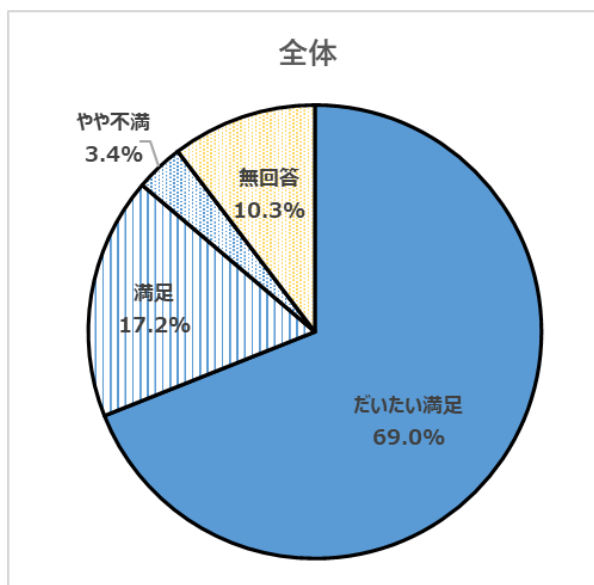
②質疑応答・意見交換について

	人数	割合
だいたい満足	17	58.6
満足	4	13.8
やや不満	2	6.9
無回答	6	20.7
計	29	100.0



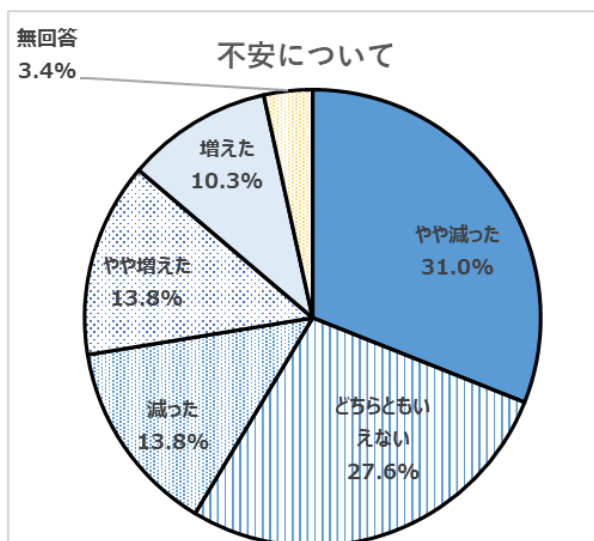
③全体について

	人数	割合
だいたい満足	20	69.0
満足	5	17.2
やや不満	1	3.4
不満	0	0.0
無回答	3	10.3
計	29	100.0



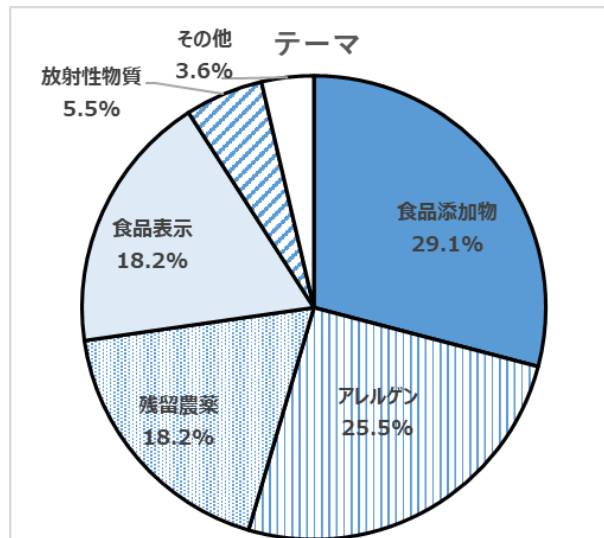
(7) 本日のシンポジウムに参加して、食品に対する不安が減りましたか？

	人数	割合
やや減った	9	31.0
どちらともいえない	8	27.6
減った	4	13.8
やや増えた	4	13.8
増えた	3	10.3
無回答	1	3.4
計	29	100.0



(8) 今後、シンポジウムに参加するとしたら、どんなテーマがいいですか？
(複数回答可)

	人数	割合
食品添加物	16	29.1
アレルギー	14	25.5
残留農薬	10	18.2
食品表示	10	18.2
放射性物質	3	5.5
その他	2	3.6
無回答	0	0.0
計	55	100.0



【その他のご感想】

- ・従前の健康ブームから、いわゆる健康食品やサプリメントについて、興味があり、その効果を期待する人が多いと思われませんが、このように現実の危険性を説明していただくのは非常に有用であると思いました。
- ・内容が難しいところもありましたが、もう一度資料を確認したいと思います。
- ・岐阜県、岐阜市のリスクコミュニケーションの取組みが分かり勉強になりました。

【シンポジウムの様子】

